

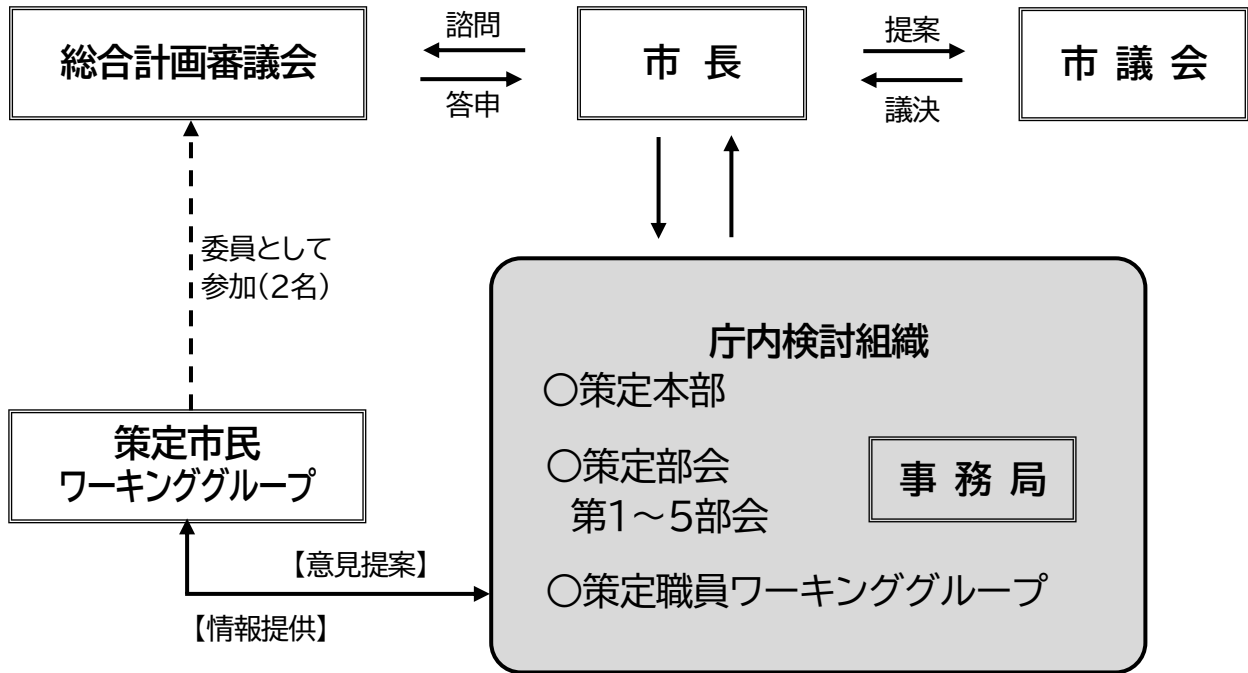
令和3年1月22日（金）
令和2年度第4回日進市総合計画審議会
資料1－2

資料編

1. 計画策定体制.....	195
2. 総合計画審議会	197
3. 庁内検討組織.....	200
4. 市民参加.....	202
5. 諮問・答申	210
6. 日進市総合計画の沿革.....	212
7. 指標一覧.....	213
8. 用語の解説	224
9. 施策体系.....	232

1. 計画策定体制

組織図



組織の役割と構成

(1) 総合計画審議会

役割	市長の諮問を受けて、基本構想及び基本計画に関する審議を行う。
構成	市教育委員会の委員、市農業委員会の委員、公共的団体の役職員、学識経験を有する者、策定市民ワーキングメンバー、その他市長が必要と認める者（20名）

(2) 総合計画策定本部

役割	基本構想及び基本計画の策定に関することについて審議する。
構成	副市長、教育長、部長、調整監、担当部長及び参事

(3) 総合計画策定部会

役割	基本構想案及び基本計画案の作成に必要な調査・審議を行う。
構成	各課等の長及び主幹、課長補佐又は係長級職員

※第5次総合計画の基本目標に合わせ（3と4は合同とした）、5つの部会を設置した。

(4) 策定職員ワーキンググループ

役 割	総合計画で定めるまちづくり戦略をSWOT分析の結果から整理する。
構 成	係長級までの若手・中堅の公募職員

(5) 策定市民ワーキンググループ

役 割	第6次総合計画に関して幅広く自由に議論いただき、市民同士が様々な意見交換を行う。
構 成	市民公募委員（40名）



2. 総合計画審議会

審議会条例

日進市総合計画審議会条例

昭和39年3月25日
条例第9号

(趣旨)

第1条 この条例は、地方自治法（昭和22年法律第67号）第138条の4第3項の規定に基づき、日進市総合計画審議会の設置及び運営に関する事項を定めるものとする。

(設置)

第2条 市長の諮問に応じ、市の総合計画に関し必要な調査及び審議を行わせるため、日進市総合計画審議会（以下「審議会」という。）を置く。

(組織)

第3条 審議会は、委員20名以内で組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから市長が任命する。

- (1) 市教育委員会の委員
- (2) 市農業委員会の委員
- (3) 公共的団体の役職員
- (4) 学識経験を有する者
- (5) その他市長が必要と認める者

(会長)

第4条 審議会に会長を置き、委員の互選によってこれを定める。

2 会長は、会務を総理する。

3 会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、会長があらかじめ指定した委員が会長の職務を代理する。

(委員)

第5条 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会議)

第6条 審議会の会議は、会長が招集する。

2 審議会の会議は、委員の半数以上が出席しなければ開くことができない。

3 審議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

(委任)

第7条 この条例に定めるもののほか、審議会に関し必要な事項は、会長が定める。

附 則

1 この条例は、昭和39年4月1日から施行する。

2 旧条例は、廃止する。

附 則（昭和42年9月7日条例第13号）

この条例は、公布の日から施行し、昭和42年9月1日から適用する。

附 則（昭和50年6月23日条例第11号）

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（平成9年9月26日条例第37号）

この条例は、公布の日から施行し、改正後の日進市総合計画審議会条例の規定は、平成9年9月1日から適用する。

附 則（平成24年12月26日条例第31号）

この条例は、公布の日から施行する。

開催状況

回	年度	開催日	議題
1	平成 30年度	(第1回) 平成30年12月19日	(1) 総合計画審議会について (2) 第5次総合計画の概要について (3) 第6次総合計画の策定体制について
2		(第2回) 平成31年3月20日	(1) 平成30年度日進市市民意識調査について (2) 日進市の統計データについて (3) 社会潮流とその影響について
3	令和 元年度	(第1回) 令和元年8月7日	(1) 第5次総合計画の総括・検証について (2) 主要課題(案)について (3) 将来人口推計について (4) 将来都市像(案)について
4		(第2回) 令和2年1月21日	(1) 主要課題(案)について (2) 将来都市像(案)について (3) 基本計画の体系(案)について (4) 基本計画のフォーマット(案)について
—		(第3回) 令和2年3月26日	※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 (1) 第6次総合計画の骨子について (2) 土地利用構想について (3) 将来人口推計について (4) 体系(大事業・中事業)(案)について
5	令和 2年度	(第1回) 令和2年8月19日	(1) 序論(案)について (2) 基本構想(案)について
6		(第2回) 令和2年10月30日	(1) 基本計画(案)について
7		(第3回) 令和2年11月13日	(1) 基本計画(案)について (2) 基本構想(案)について
8		(第4回) 令和3年1月22日	(1) 第6次日進市総合計画について

委員名簿

	氏名	区分	所属等
1	藤井 美樹 (森本 直樹)	市教育委員会	日進市教育委員会委員 (教育委員会教育長職務代理者)
2	市川 豊 (福岡 信久)	市農業委員会	日進市農業委員会会長
3	牧 秀次 (市川 豊)	公共的団体の役職員	あいち尾東農業協同組合日進地域総括理事
4	内田 好昭	公共的団体の役職員	日進市商工会商業部会長
5	石野 憲男 (村瀬 末雄) (田中 拓己)	公共的団体の役職員	区長会(米野木区長) (区長会(北新区長)) (区長会(岩崎台区長))
6	住田 敦子	公共的団体の役職員	社会福祉法人日進市社会福祉協議会理事
7	原田 義弘 (中條 元男)	公共的団体の役職員	にっしん観光まちづくり協会会長
8	水嶋 義弘	公共的団体の役職員	日進市消防団長
9	村瀬 公一	公共的団体の役職員	社会福祉法人あかいけ寿老会理事
10	数井 美津子	公共的団体の役職員	NPO 法人リビングサポートあいあいの家事務局長
11	◎阿部 和俊	学識経験を有する者	愛知教育大学名誉教授
12	宮崎 幸恵	学識経験を有する者	東海学園大学名誉教授
13	津金 美智子	学識経験を有する者	名古屋学芸大学教授
14	○鵜飼 宏成	学識経験を有する者	名古屋市立大学大学院教授
15	齊藤 由里恵	学識経験を有する者	中京大学准教授
16	廻間 大樹 (中島 英樹)	その他市長が認める者	株式会社名古屋銀行日進支店長
17	高岡 俊彦 (伊藤 正仁)	その他市長が認める者	中部ケーブルネットワーク株式会社東名局長
18	三村 剛	その他市長が認める者	中央可鍛工業労働組合執行委員長
19	酒井 信	その他市長が認める者	策定市民ワーキングから選出
20	村上 瑞岐	その他市長が認める者	策定市民ワーキングから選出

注) ◎は会長、○は職務代理、()内は前任者

3. 庁内検討組織

開催状況

(1) 総合計画策定本部

回	年度	開催日	議題
1	平成 30年度	(第1回) 平成30年10月24日	(1) 第6次総合計画策定本部について (2) 第6次総合計画の策定体制について
2		(第2回) 平成31年2月14日	(1) 第6次総合計画策定の進捗状況について (2) 平成30年度日進市市民意識調査について
3	令和 元年度	(第1回) 平成31年4月18日	(1) 第6次総合計画策定の進捗状況について
4		(第2回) 令和元年7月22日	(1) にっしんわくわくミライ会議について (2) 策定職員ワーキンググループについて (3) 将来都市像について
5		(第3回) 令和元年8月22日	(1) 令和元年度第1回総合計画審議会について (報告)
6		(第4回) 令和元年12月19日	(1) 序論(案)について (2) 基本構想(将来都市像(案))について (3) 基本計画の体系(案)について (4) 基本計画のフォーマット(案)について
7		(第5回) 令和2年2月13日	(1) 第6次総合計画策定の進捗状況について (2) 主要課題(案)について (3) 将来都市像(案)について
8	令和 2年度	(第1回) 令和2年4月15日	(1) 第6次総合計画策定の進捗状況について (2) 第6次日進市総合計画骨子(案)について
9		(第2回) 令和2年6月29日	(1) 令和2年度第6次日進市総合計画策定スケジュールについて (2) 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う社会潮流及び主要課題の修正について (3) 基本構想(案)について
10		(第3回) 令和2年8月18日	(1) 序論(案)について (2) 基本構想(案)について
11		(第4回) 令和2年10月13日	(1) 第6次総合計画策定の進捗状況について (2) 基本計画(案)について
12		(第5回) 令和2年12月23日	(1) 第6次総合計画策定の進捗状況について (2) 第6次総合計画(案)について (3) 第2期人口ビジョン・まち・ひと・しごと創生総合戦略(案)について
13		(第6回) 令和3年2月10日	(1) 第6次日進市総合計画について

(2) 総合計画策定部会

(第1期)

年度	開催日	議題
平成30年度	(第1回) 平成30年12月13・14日	第5次日進市総合計画達成度評価シートの作成
	(第2回以降)	部会ごとに3～7回開催し、第5次日進市総合計画達成度評価シートの内容を精査 ①第1部会(基本目標1) 平成31年2月4日(月)～ 7回 ②第2部会(基本目標2) 平成31年2月6日(水)～ 4回 ③第3部会(基本目標3・4) 平成31年2月5日(火)～ 7回 ④第4部会(基本目標5) 平成31年2月5日(火)～ 3回 ⑤第5部会(基本目標6) 平成31年2月7日(木)～ 5回

(第2期)

年度	開催日	議題
令和2年度	令和2年5月22日～ 令和2年7月29日	第6次日進市総合計画基本計画の作成 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、部会ごとに電子会議室を設けて、意見集約を行った。意見集約後は、3密を避けるため、施策ごとに関係課のみを集めて協議した。

(3) 策定職員ワーキンググループ

回	年度	開催日	議題
1	平成30年度	平成30年12月26日	若手・中堅職員(公募職員)により、SWOT分析を行い、その結果をもとに、まちづくり戦略のアイデアをとりまとめた。 また、将来都市像のアイデアを出し合った。
2		平成31年3月8日	
3		平成31年3月19日	
4	令和元年度	平成31年4月23日	
5		令和元年5月8日	
6		令和元年6月5日	
7		令和元年6月26日	
8		令和元年7月12日	

※【SWOT分析】

目標を達成するために意思決定を必要としている組織において、外部環境や内部環境を強み(Strengths)、弱み(Weaknesses)、機会(Opportunities)、脅威(Threats)の4つのカテゴリーで要因分析し、事業環境変化に対応した経営資源の最適活用を図る経営戦略策定方法の一つ。

4. 市民参加

開催状況

(1) 策定市民ワーキンググループ

回	年度	開催日	議題
1	平成 30年度	(第1回) 平成30年11月23日	グループワーク 『にっしん 良いところ/悪いところ』
2		(第2回) 平成30年12月15日	ミニ講義 演題 『人口減少時代下における行政経営とまちづくり』 講師：齊藤由里恵先生（相山女学園大学准教授）
3		(第3回) 平成31年2月17日	第5次総合計画のふりかえり（①福祉、保健、医療等 ②安全・安心、環境 ③交通、都市基盤等）
4		(第4回) 平成31年3月9日	第5次総合計画のふりかえり（④産業振興 ⑤教育・生涯学習 ⑥市民協働、行政経営）
5	令和 元年度	(第1回) 令和元年8月4日	(取組アイデア練り上げ会議①) (1) 将来都市像について (2) わくわくミライ会議で提案されたまちづくり活動アイデアの練り上げ作業
6		(第2回) 令和元年10月5日	(取組アイデア練り上げ会議②) テーマ：「はじめの一步の取組を練り上げよう！」
7		(第3回) 令和元年11月10日	(取組アイデア練り上げ会議③) 実現に向けての工程表づくりやはじめの一步の検討
8		(第4回) 令和元年12月22日	(取組アイデア練り上げ会議④) 実現に向けての工程表づくりやはじめの一步の検討&私のまちづくり宣言
9		(第5回) 令和2年1月11日	(1) 主要課題（案）について (2) 将来都市像（案）について
10		(第6回) 令和2年2月16日	(1) 第6次総合計画で進めるべき「施策・事業アイデア」 (2) 「市民の役割と地域・団体・事業所等の役割」
—		(第7回) 令和2年2月29日	※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 (書面にて意見収集)
11	令和 2年度	(第1回) 令和2年8月1日	(1) 序論（案）について (2) 基本構想（案）について ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面開催
12		(第2回) 令和2年9月26日	基本計画「協働の考え方」市民の役割と地域・団体・事業所等の役割の検討【基本目標1・2・3】
13		(第3回) 令和2年10月10日	基本計画「協働の考え方」市民の役割と地域・団体・事業所等の役割の検討【基本目標4・5・6】
14		(第4回) 令和2年12月12日	“第6次総合計画の推進・実現に向けて”の思いを語り合おう！ 共感し合おう！

(2) キックオフイベント

開催目的	本市まちづくりの最上位計画である総合計画の策定について、広く市民に周知し、策定への関心を高めることを目的として開催。
開催日	平成31年1月20日
開催場所	プライムツリー赤池プライムホール
開催概要	未来に向けた日進市へのメッセージを、会場みなさんと一緒に考えていただく、日進市出身のゲストによるトークショー 【ゲスト】 ・ラジオパーソナリティの佐井祐里奈（さい ゆりな）さん、 ・ファッションモデルの鈴木サチさん ・イラストレーターのジュン・オソンさん
参加者数	約300人



(3) にっしんわくわくミライ会議 (市民討議会)

開催目的	若者、子育て世代から高齢者まで、幅広い市民の皆様が参加して、短期間に集中して話し合う会議を開催。特に、まちづくり戦略に係る暮らしに身近なテーマについて、「私たち」を主体に、何ができるのかを考え、まちづくりを自分事として考えていただくことを目的として開催。
開催日	1日目 令和元年6月8日 午前10時から午後5時まで 2日目 令和元年6月30日 午前10時から午後5時まで
開催場所	日進市中央福祉センター 2階 多機能室
開催概要	5つのテーマについて、まちづくり活動のアイデアを検討した。 【5つのテーマ】 (1) 子育てするなら日進といわれるまちにするためには (2) 健康長寿を支える元気で生きがいのあるまちにするためには (3) 次世代も住みたくなる上質な住宅都市であり続けるためには (4) 誰もが独りぼっちにならないつながりのあるまちにするためには (5) 女性がイキイキと輝き活躍できるまちにするためには
対象者	・無作為抽出による市民（市内にお住まいの18歳以上の方の中から、無作為に1,000人の方へ送付） ・策定市民ワーキンググループメンバー ・策定職員ワーキンググループメンバー
参加者数	1日目 36名 2日目 31名

5つのテーマ（①子育てするなら日進といわれるまちにするためには、②健康長寿を支える元気で生きがいのあるまちにするためには、③次世代も住みたくなる上質な住宅都市であり続けるためには、④だれもが独りぼっちにならない、つながりのあるまちにするためには、⑤女性がイキイキと輝き活躍できるまちにするためには）について、市民自らの手によるまちづくり活動のアイデアを検討しました。

※どのテーマを選択するかについても、チームごとに議論して決めています。

【チーム1】

テーマ	④だれもが独りぼっちにならないつながりのあるまちにするためには
プロジェクト名	お出かけしませんカー ～あなたの元気おたすけします～
目的・ねらい	・くるりんばすの補完 ・車が運転できなくなった人（高齢者等）のフォロー ・外出支援、買い物支援

【チーム2】

テーマ	①子育てするなら日進といわれるまちにするためには ⑤女性がイキイキと輝き活躍できるまちにするためには
プロジェクト名	イクメン元年
目的・ねらい	・パパの積極的な育児参加 ・家庭円満 ・女性の一人の時間を作る、外に出る機会を作る

【チーム3】

テーマ	③次世代も住みたくなる上質な住宅都市であり続けるためには
プロジェクト名	SNS（支え合い・にっしん・市民）プロジェクト
目的・ねらい	・みんなが住みたいと思うまちとなるため、“支え合い”の文化を育む

【チーム4】

テーマ	④だれもが独りぼっちにならないつながりのあるまちにするためには
プロジェクト名	スクランブル交流運営委員会
目的・ねらい	・スクランブル交流 ・交流の仕組みづくり ※スクランブル：「世代間」、「同世代」、「男女」、「国籍」

【チーム5】

テーマ	⑤女性がイキイキと輝き活躍できるまちにするためには
プロジェクト名	糸プロジェクト ～赤いバンダナ（仮）運動～
目的・ねらい	・リタイアウーマンに活躍の場を ・ボランティアの意思表示 ・困っている人が多い⇒話しかけづらい ・仲間意識を高めるつながり作り ・おせっかい



(4) 中・高校生からの意見聴取

将来、日進市を担っていく若者から、理想の「まち」について意見を聞き、計画内容に反映させる。また、まちの未来を描く計画づくりに「自分ごと」として参加してもらうことで、母校のあるまちの魅力を見つめなおして愛着を高めてもらうとともに、自分の将来の夢と今後の暮らしの結びつきを考える機会を提供する。

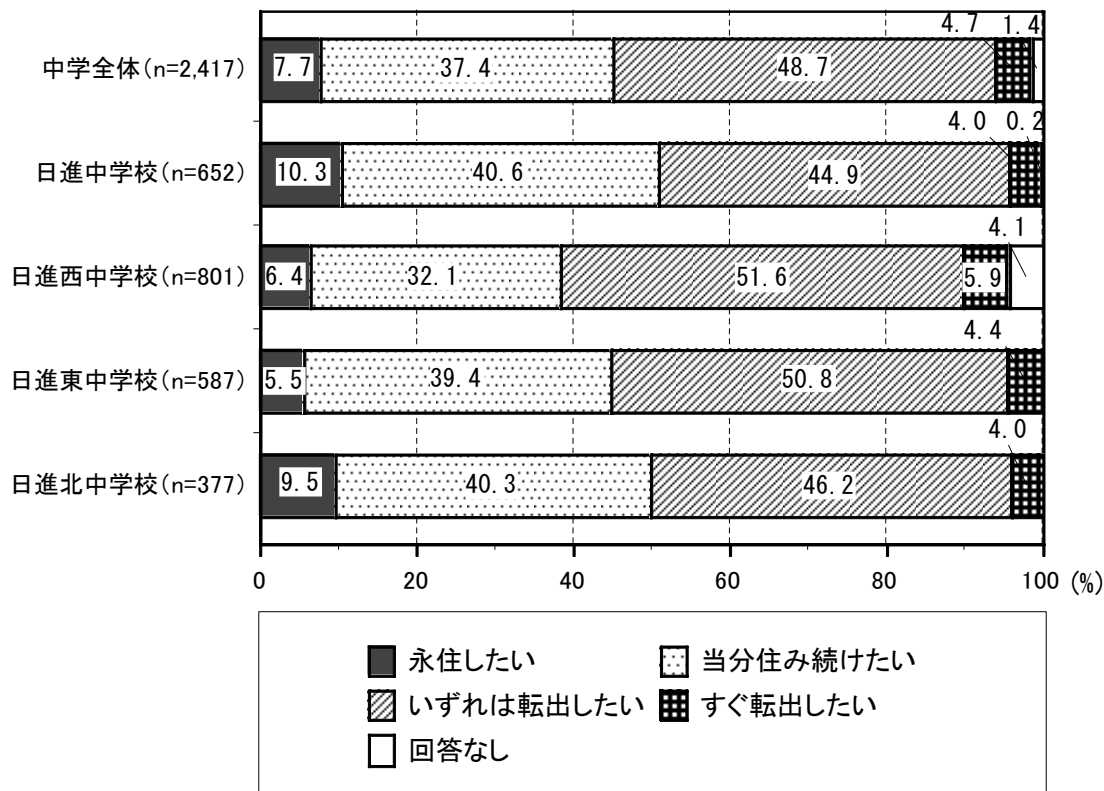
ア 中・高校生へのアンケート

実施時期	令和元年7月～8月
対象者	(1) 日進市内の中学校の生徒（全校生徒） ①日進中学校 ②日進西中学校 ③日進東中学校 ④日進北中学校 (2) 日進市内の高校の生徒（生徒会役員及び1クラス程度） ①中部第一高等学校（※中部第一高等学校のみ各学年1クラス） ②日進高等学校 ③日進西高等学校
回収数	2,613 票（中学生：2,417 票、高校生：196 票）

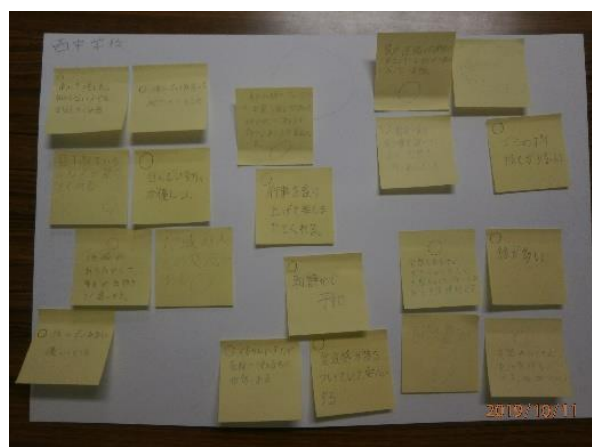
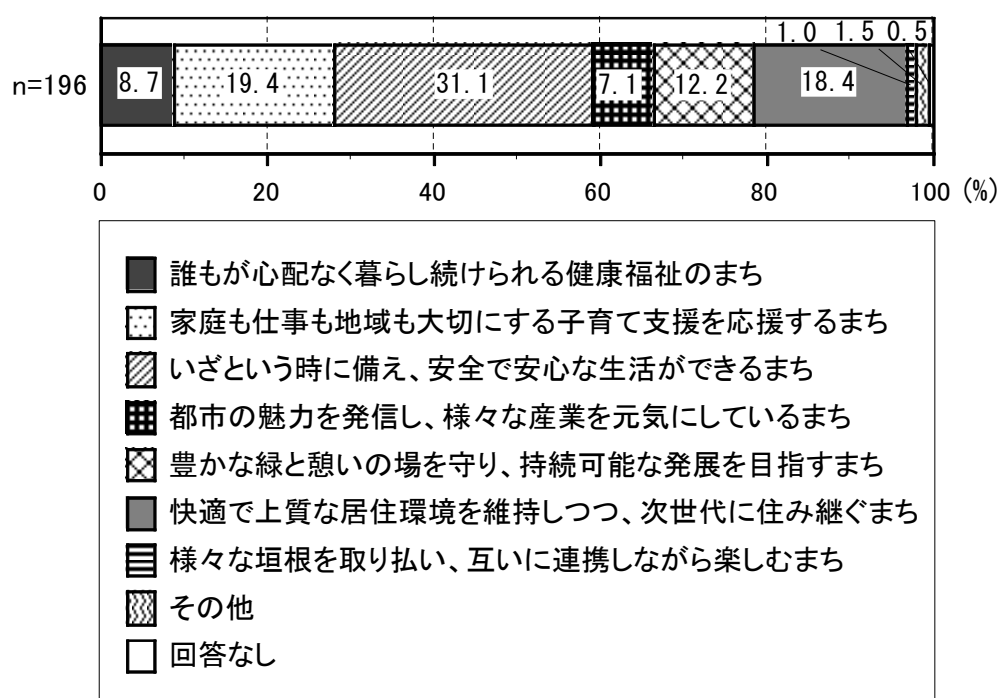
イ 中学生ワークショップ

実施時期	令和元年9月～10月
参加者	日進市内の中学校の生徒会役員及び策定市民ワーキングの有志 27人（中学生20人、策定市民ワーキング7人）

問 あなたは、大人になっても日進市に住み続けたいと思いますか。（中学生限定）



問 大人になって住みたいと思うまちはどんなまちですか。（高校生限定）



（５）シビックパワーバトル（大学生ワークショップ）

参加目的	シビックパワーバトルは、市民が自分のまちを愛する気持ち（シビックプライド）を、データを使って説明し、「まち」対抗で競い合うプレゼンテーションバトル形式のイベントで、参加者自身が「まち」の新たな魅力に気づくことが目的。 今回は、市内に立地する大学生に参加を依頼し、データを収集・作成していく中で、本市の魅力を再発見するとともに、本市の今後についての意見を聞き、計画内容に反映させるために実施。
開催日	令和元年 12 月 14 日
開催場所	Yahoo 名古屋オフィス（セントラルタワーズ オフィス棟 50 階）
参加者数	9 人（大学生 5 人、市民ワーキンググループメンバー 4 人）



(6) 第6次日進市総合計画に係るアンケート

実施目的	総合計画を策定するために、地域ごとの目指すべきまちの姿や重要な取組について、市民の皆さんからご意見を伺うためのアンケートを実施。
実施時期	令和2年10月～11月
対象者	市内在住、在勤、在学の方
回収数	145票

※当初は、概ね小学校区を対象にして地域懇談会を開催することを計画していましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う緊急事態宣言の発令等を受け、取りやめとなりました。

問 住んでいる地域の良いところについて

【東部地域】

地域の良いところ
●都会と田舎の良さが両立している。 ●交通（名鉄・地下鉄）が便利である。高速インターに近い。（三好インター、名古屋、日進JC） ●新しい住宅街で、同じ年代の家族が多い。 ●自治会の活動が活発で、交通防犯活動がよく行われている。青パト巡回、登下校の学童見守り、年末パトロールなどなど、地域コミュニティが充実している。



自分たちにできること
●美しいまちづくりのため、ゴミ拾い、ゴミ処分に協力していきたい。天白川をきれいに（岸边に花いっぱいを！） ●周りの家族とコミュニケーションをとり、つながりを深める。 ●地域活動を通して住民同士の交流が進み、お互い協力し合い助け合える暮らしが自然に営まれるよう、皆で努めていく。例えば、買い物動向サービスの導入、地域の人皆で登下校時の児童の交通防犯見守り、災害発生時の通信網の構成、要支援者の保護など、できることから備えていく。

【中部地域】

地域の良いところ	自分たちにできること
●自然が豊か。田畑が多く、市やコミュニティによる田畑の運営も盛ん。 ●地域の関係がしっかりしている。 ●閑静な住宅街、子どもが多い。 ●地域の活動が盛ん。 ●岩崎川周辺は田園風景が残っている一方、香久山・竹の山方面は店も多くて生活に便利。	●自然環境の保全、田畑の維持を個人から他者と助け合いに移行していくこと。 ●地域の外から入ってきた人を受け入れる姿勢を持つ。 ●登下校時の子供達を見守りながら交流をしたり、危険な所がないか確認をする。 ●積極的に地域の活動に家族で参加する。 ●日進のよさを理解し、ふるさととしての誇りと愛着を子どもたちに伝えていく。

【西部地域】

地域の良いところ	自分たちにできること
●地域行事、活動が充実。 ●町がきれいで、子供の遊べる公園がたくさんある。どこの公園もきれいに管理されていて安心して子供を遊ばせることができる。 ●ほどよく田舎でほどよく商業施設があり、子育てや居住するのには良い地域だと感じている。 ●駅までは少し距離があるが、地下鉄駅までのバスの本数が多く、名古屋駅までの高速バスなど都会へ出るにも手段が多いのも魅力のひとつ。	●お月見どろぼうへの参加や、見守り。夏祭りへの参加、協力、お手伝い。 ●干渉し過ぎないが顔はわかって温かく見守るような、ほどよい近所づきあいを続ける。 ●清掃も含めた地域活動への積極的な参加。 ●公園の環境は非常に大事なためゴミを持ち帰りきれいな状態を保つ。 ●市内のいろいろな場所に出かけ、経済を回す。市内の施設の利用。 ●地域の情報の発信。

(7) 市民意識調査

実施目的	「第5次日進市総合計画」における各施策の進捗状況を確認するとともに、「第6次日進市総合計画」の策定にあたり、市民の皆さまの多様なニーズを把握するために実施。
実施時期	令和2年10月～11月
対象者	市内にお住まいの18歳以上の方の中から、無作為に3,000人
回収数	1,399票（46.6%）

市民参加の詳細は、市ホームページで公表しています。

5. 諮問・答申

諮 問

30日企第1009号
平成30年12月19日

日進市総合計画審議会
会長 阿部 和俊 様

日進市長 萩 野 幸 三

第6次日進市総合計画について（諮問）

このことについて、日進市総合計画審議会条例（昭和39年条例第9号）第2条に基づき、下記のとおり諮問します。

記

第6次日進市総合計画（基本構想及び基本計画）の策定について

答 申

(仮)

令和3年1月22日

日進市長 近藤 裕貴 様

日進市総合計画審議会
会長 阿部 和俊第6次日進市総合計画（基本構想及び基本計画）の策定について
（答申）

平成30年12月19日付け30日企第1009号で諮問のありました、第6次日進市総合計画（基本構想及び基本計画）の策定について、本審議会において慎重に審議した結果、別添「第6次日進市総合計画（案）」につきましては、適当であるとの結論を得ましたので答申します。

市長におかれましては、審議過程で各委員から出された意見や様々な市民参加手法により得られた市民からの意見を十分踏まえ、第6次日進市総合計画を推進されるよう要望します。

人口減少や超高齢化、産業構造の変化、そして新型コロナウイルス感染症の感染拡大といった大きな社会の転換期にある中で、長期展望に基づいた施策の展開を図るとともに、持続的な発展を目指した行財政運営を推進してください。

また、将来都市像である「ともに暮らす 私たちがつないで創る 人とみどりを大切にするまち 日進」を実現する上においては、日進市自治基本条例の理念に基づき、市民参加と協働を一層推進するよう要望します。

6. 日進市総合計画の沿革

	計画期間	将来都市像・将来推計人口	基本目標
第1次	1975 年～1985 年 (昭和 50 年度～ 昭和 60 年度)	喜びと誇りある豊かで 住みよい発展的な町 50,000 人 (1985 年)	・快適な生活環境を築くための施策 ・まちに豊かさをもたらすための施策 ・創造的な町民と生きた地域社会づくりのための施策 ・町民のくらしと安全を守るための施策
第2次	1984 年～1990 年 (昭和 59 年度～ 平成 2 年度)	喜びと誇りある豊かで 住みよい発展的な町 58,000 人 (1990 年)	・土地の高度利用 ・生活環境基盤の整備 ・教育文化の振興 ・社会福祉、社会保障の充実 ・産業の振興
第3次	1991 年～2000 年 (平成 3 年度～ 平成 12 年度)	緑の中の多機能都市 70,000 人 (2000 年)	・調和のとれた町土づくりに向かって ・個性と活力ある多機能都市へ ・21 世紀に生きる人々のためのふるさとづくり
第4次	2001 年～2010 年 (平成 13 年度～ 平成 22 年度)	ひと・みどり・ふれあいが つくる高環境生活都市 85,000 人 (2010 年)	・健康で幸せあふれる暮らしを築く ・心あふれ、ふれあいのある暮らしを育む ・自然と調和し、心地よい暮らしの場を整える ・快適な暮らしをつくる ・豊かな暮らしを支える
第5次	2011 年～2020 年 (平成 23 年度～ 平成 32 年度)	いつまでも暮らしやすい みどりの住環境都市 100,000 人 (2020 年)	・子育て・健康長寿を支えるまちづくり ・安全・安心で、自然と共生した暮らしの実現 ・快適で利便性の高い持続可能な都市づくり ・暮らしを支える産業の振興 ・次代を担う人を育み、生涯学び続けられる環境づくり ・市民自治力と行政経営力の向上
第6次	2021 年～2030 年 (令和 3 年度～ 令和 12 年度)	ともに暮らす 私たちがつないで創る 人とみどりを 大切にするまち 日進 100,000 人 (2030 年)	・健やかに暮らす ・安全・安心を高める ・暮らしやすいまちを創る ・産業の魅力を高める ・学びと文化で未来を創る人財を育てる ・地域の自治力と行政経営力を高める

7. 指標一覧

基本指標

基本目標1

健やかに暮らす

施策	指標	現状値 (2019 年度)	目標値		備考
			2025 年度	2030 年度	
施策1 地域福祉 (地域共生社会の実現をめざし、地域での支え合い、助け合いを進めます)	地域が支え合って暮らしていると思う市民の割合(%)	35.7 (2020 年度)	38.0	40.0	市民意識調査
	地域福祉活動へ参加したことがある市民の割合(%)	27.6 (2020 年度)	30.0	32.0	市民意識調査
施策2 子育て・子育て支援 (安心して子育てができる環境を創ります)	安心して子育てできる環境であると感じる市民の割合(%)	63.6 (2020 年度)	66.0	70.0	市民意識調査
	0,1,2 歳児の待機児童数(人)	23 (2020 年度)	0	0	
	放課後児童クラブの待機児童数(人)	24 (2020 年度)	0	0	
施策3 高齢者福祉・介護保険 (高齢者が元気で安心して暮らせるよう支援します)	高齢者福祉サービスに対する満足度(%)	19.3 (2020 年度)	21.5	23.0	市民意識調査
	生きがいを感じている高齢者の割合(%)	57.5 (2020 年度)	59.0	60.0	市民意識調査
	市内で介護が必要となったとき、必要な介護サービスを受けることができると感じている市民の割合(%)	34.0 (2020 年度)	40.0	45.0	市民意識調査
施策4 障害者・障害児福祉 (障害者福祉の充実を図ります)	障害者(児)福祉サービスに対する満足度(%)	16.7 (2020 年度)	18.0	20.0	市民意識調査
	障害のある人が社会参加できるまちだと思える市民の割合(%)	19.1 (2020 年度)	19.5	20.0	市民意識調査
施策5 健康づくり (病気を予防し、健康な心と体づくりを支援します)	健康だと思う市民の割合(%)	82.7 (2020 年度)	83	84	市民意識調査
	健康に意識した取組を行っている市民の割合(%)	59.3 (2020 年度)	60	61	市民意識調査
	健康診査等の保健予防体制に対する満足度(%)	51.1 (2020 年度)	52	53	市民意識調査
	ストレス・悩みについて相談できる人がいる市民の割合(%)	78.9 (2020 年度)	80	80	市民意識調査

施策	指標	現状値 (2019 年度)	目標値		備考
			2025 年度	2030 年度	
施策 6 医療・感染症対策 (適切な医療受診の体制づくりと感染症対策を進めます)	医療機関(医科・歯科)の数や診療科目に対する満足度(%)	46.3 (2020 年度)	48	50	市民意識調査
	かかりつけ医を持つ市民の割合(%)	64.3 (2020 年度)	65	65	市民意識調査
	夜間・休日の医療体制に対する満足度(%)	28.0 (2020 年度)	29.0	29.0	市民意識調査
施策 7 社会保障 (適切な医療が受けられ、安心な暮らしを支援・保障します)	国民健康保険被保険者一人当たり療養諸費費用額(円)	343,272	369,485	391,330	

基本目標2

安全・安心を高める

施策	指標	現状値 (2019 年度)	目標値		備考
			2025 年度	2030 年度	
施策 8 防災・危機管理 (自然災害をはじめとする様々な危機への対応能力を高めます)	災害対策に対する満足度(%)	28.5 (2020 年度)	38.0	48.0	市民意識調査
	家庭で災害対策をしている市民の割合(%)	52.6 (2020 年度)	62.0	72.0	市民意識調査
施策 9 消防・救急 (火災や救急に対する体制の強化を進めます)	消防体制・救急体制に対する満足度(%)	43.4 (2020 年度)	45.4	47.4	市民意識調査
施策 10 交通安全・防犯・消費者行政 (交通事故や犯罪による被害をなくすための対策を充実します)	交通安全に対する満足度(%)	35.5 (2020 年度)	39	42.5	市民意識調査
	防犯や治安に対する満足度(%)	36.3 (2020 年度)	39.8	43.3	市民意識調査
	安全な消費生活の確保に対する満足度(%)	24.8 (2020 年度)	30.0	35.0	市民意識調査

基本目標3

暮らしやすいまちを創る

施策	指標	現状値 (2019 年度)	目標値		備考
			2025 年度	2030 年度	
施策11 道路 (円滑で安全な移動を支え、道路交通環境を整備します)	車道の利便性に対する満足度(%)	37.8 (2020 年度)	40.0	42.0	市民意識調査
	歩道の利便性に対する満足度(%)	24.2 (2020 年度)	26.0	27.0	市民意識調査
施策 12 公共交通 (市内の公共交通網及び駅周辺等の環境を充実させます)	公共交通の利便性に対する満足度(%)	25.6 (2020 年度)	27.8	30.0	市民意識調査
	くるりんばすの利便性に対する満足度(%)	12.5 (2020 年度)	17.5	22.5	市民意識調査

施策	指標	現状値 (2019 年度)	目標値		備考
			2025 年度	2030 年度	
施策13 住宅・市街地形成 (便利で快適な生活空間を創出します)	住まいの周辺の居住環境に魅力を感じると考えている市民の割合(%)	60.2% (2020 年度)	63.6	66.1	市民意識調査
	宅地の供給に対する満足度(%)	22.6 (2020 年度)	26.1	28.7	市民意識調査
	空家対策に対する満足度(%)	9.3 (2020 年度)	11.1	12.9	市民意識調査
施策14 公園・緑地・景観 (緑を生かした潤いのあるまちを創ります)	公園・緑地の管理に対する満足度(%)	39.3 (2020 年)	42.3	43.6	市民意識調査
	田畑や森林等の景観に対する満足度(%)	55.3 (2020 年)	58.3	61.3	市民意識調査
	緑化の推進に対する満足度(%)	42.2 (2020 年)	45.1	48.1	市民意識調査
施策15 上・下水道 (安全な上水道を安定的に供給し、生活排水を適正に処理します)	汚水処理人口普及率(%)	91.3	93.5	95.5	
施策16 環境負荷の少ない地域社会の形成 (地球や地域にやさしい環境行動の定着を促します)	ESDを知っている市民の割合(%)	21.9 (2020 年度)	24.0	26.0	市民意識調査
	環境を意識した行動に取り組んでいる市民の割合(%)	46.3 (2020 年度)	48.0	50.0	市民意識調査
	温室効果ガスの削減を意識している市民の割合(%)	43.3 (2020 年度)	46.5	50.0	市民意識調査
	公害対策に対する満足度(%)	38.7 (2020 年度)	45.0	50.0	市民意識調査
施策17 ごみの適正処理と再資源化の推進 (ごみの減量化・再資源化を推進し、適正に処理します)	ごみ処理・再資源化に対する満足度(%)	54.4 (2020 年度)	57.0	60	市民意識調査
	ごみの削減に向けた取組を実施している市民の割合(%)	65.7 (2020 年度)	68.0	70.0	市民意識調査
施策18 自然環境の保全 (貴重な動植物が生息する自然環境を保全します)	池・川・山林等自然があることに対する満足度(%)	70.4 (2020 年度)	72.7	75.0	市民意識調査
施策19 河川・排水路 (自然災害に強くなり、安心して暮らしていけるよう河川・排水路を整備します)	自宅の浸水を心配する市民の割合(%)	22.4 (2020 年度)	21.0	20.0	市民意識調査

基本目標4

産業の魅力を高める

施策	指標	現状値 (2019 年度)	目標値		備考
			2025 年度	2030 年度	
施策 20 農業の振興 (日進らしい都市近郊型農業を推進します)	農業の活性化対策に対する満足度(%)	アンケートの集計を 2021 年 3 月に実施	—	—	
	市内農業産出額(万円)	66,000	67,000	68,000	
施策 21 商工業の振興 (市内の商工業の振興を図り、経済発展を促します)	大型店舗の立地に対する満足度(%)	49.3 (2020 年度)	52.5	55.0	市民意識調査
	働く場や機会に対する満足度(%)	17.2 (2020 年度)	20.0	22.5	市民意識調査
施策 22 観光まちづくりの推進 (市内の地域資源の磨き上げやイベントの充実により、まちのにぎわいを創出します)	人に紹介したいと思う観光資源がある市民の割合(%)	11.5 (2020 年度)	16.5	21.5	市民意識調査
	まつり等のイベントに対する満足度(%)	30.4 (2020 年度)	35	35	市民意識調査

基本目標5

学びと文化で未来を創る人財を育てる

施策	指標	現状値 (2019 年度)	目標値		備考
			2025 年度	2030 年度	
施策 23 学校教育 (学校教育環境を整備し、個に寄り添う教育活動を実施します)	小中学校教育の充実に対する満足度(%)	24.3 (2020 年度)	27	30	市民意識調査
	学校に行くのが楽しいと思う児童生徒の割合(%)	85.2	90	90	
施策 24 生涯学習の推進 (生涯を通じてだれもが自由に学ぶことができる環境を整えます)	学習の場と機会に対する満足度(%)	20.1 (2020 年度)	21	22	市民意識調査
施策 25 文化芸術・文化財 (歴史・文化に親しめる環境を整えます)	市内での生活で文化芸術を身近に感じている市民の割合(%)	32.3 (2020 年度)	33	34	市民意識調査
施策 26 生涯スポーツ (ライフステージに応じたスポーツ活動を推進します)	週に 1 回以上スポーツを行う市民の割合(%)	30.4 (2020 年度)	35	40	市民意識調査

基本目標6

地域の自治力と行政経営力を高める

施策	指標	現状値 (2019 年度)	目標値		備考
			2025 年度	2030 年度	
施策 27 広報・広聴 (わかりやすい情報発信と市民の意見・ニーズの把握を進めます)	市政情報の提供に対する満足度(%)	28.4 (2020 年度)	32.0	36.0	市民意識調査
	市民の意見が市政に反映されていると思う市民の割合(%)	9.4 (2020 年度)	15.0	20.0	市民意識調査

施策	指標	現状値 (2019 年度)	目標値		備考
			2025 年度	2030 年度	
施策 28 市民自治・協働 (市民自治の促進と多様な協働を進めます)	区・自治会加入率(%)	73. 8	74. 0	75. 0	
	市政への市民参加の機会 や場に対する満足度(%)	9. 9 (2020 年度)	15.0	20.0	市民意識調査
	日進市自治基本条例の 認知度(%)	8. 6 (2020 年度)	20.0	30.0	市民意識調査
施策 29 多様性を認め合う社会の推進 (多様性を認め合い、ともに暮らしていける地域社会づくりを進めます)	自分の人権が尊重されていると思う市民の割合(%)	57. 4 (2020 年度)	60. 0	65. 0	市民意識調査
	社会全体における男女の地位が平等と思う市民の割合(%)	17. 0 (2020 年度)	20. 0	25. 0	市民意識調査
	外国の文化等の理解を深める機会があると思う市民の割合(%)	19. 5	23. 0	25. 0	市民意識調査
施策 30 行政運営 (効率的で市民サービスの向上につながる持続可能な行政運営を進めます)	第 6 次総合計画施策進捗率(%)	—	50	100	
	市民の市政全般への満足度(%)	44. 6	53.0	60.0	市民意識調査
施策 31 組織運営・人事マネジメント (市民の期待に応える未来志向型の職員能力の開発と組織運営を進めます)	市職員の市民への対応に対する満足度(%)	35. 9 (2020 年度)	37. 0	39. 0	市民意識調査
施策 32 財政運営 (健全で安定的な財源の確保と効率的・効果的な歳出を実現します)	市税収納率(滞納分)(%)	34. 2	35. 0	37. 0	
	(地方債残高(一般会計)－財政調整基金残高)/人口(千円)	75	150	130	

個別指標

基本目標1

健やかに暮らす

施策	指標	現状値 (2019 年度)	目標値		備考
			2025 年度	2030 年度	
施策1 地域福祉 (地域共生社会の実現をめざし、 地域での支え合い、助け合いを 進めます)	地域たすけあい会議の数 (か所)	0	3	3	
	福祉まちづくり協議会の数 (か所)	3	5	7	
	つどいの場の数(か所)	75	90	105	
	福祉会館の利用者数 (人)	208,199	259,000	268,000	
	災害時要援護者の登録 者数(人)	1,059	1,108	1,146	
施策2 子育て・子育て支援 (安心して子育てができる環境 を創ります)	0,1,2 歳児の保育提供量 (人)	1,107 (2020 年度)	1,109	1,112	
	放課後児童クラブの提供 量(人)	944 (2020 年度)	1,085	1,145	
	子育てアプリ登録率(%)	0 (2020 年度)	30	50	
施策3 高齢者福祉・介護保 険 (高齢者が元気で安心して暮ら せるよう支援します)	各種サロン、老人クラブ等 の地域の集まりにおいて、 健康教育や健康相談に参 加した人数(人)	9,240	9,365	9,490	
	後期高齢者健診受診率 (%)	36. 4	39. 0	39. 0	
	高齢者福祉サービス利用 者数(人)	336	367	399	
施策 4 障害者・障害児福祉 (障害者福祉の充実を図りま す)	障害福祉サービス等事業 所の数(か所)	60	79	89	
	就労系サービスの利用者 数(人)	186	315	415	
施策 5 健康づくり (病気を予防し、健康な心と体 づくりを支援します)	健康診断を毎年受けてい る市民の割合(%)	73. 7 (2020 年度)	74	75	市民意識調査
施策 6 医療・感染症対策 (適切な医療受診の体制づくり と感染症対策を進めます)	休日急病診療所利用回 数(100 人あたり)(回)	2. 14	2. 15	2. 15	
	夜間・休日の救急医療情 報センターを知っている市 民の割合(%)	54. 8% (2020 年度)	58. 0	60. 0	市民意識調査
	年間の献血単位数(日進 市全域)(単位)	1,008	1,050	1,108	

施策	指標	現状値 (2019 年度)	目標値		備考
			2025 年度	2030 年度	
施策 7 社会保障 (適切な医療が受けられ、安心な暮らしを支援・保障します)	国民健康保険税現年収納率(%)	94. 63	95. 38	96. 00	
	ジェネリック医薬品の使用割合(%)	69. 50	80. 00	85. 00	
	市内におけるセーフティネット住宅の登録戸数(戸)	361 (2020 年度)	484	607	

基本目標2**安全・安心を高める**

施策	指標	現状値 (2019 年度)	目標値		備考
			2025 年度	2030 年度	
施策 8 防災・危機管理 (自然災害をはじめとする様々な危機への対応能力を高めます)	自主防災組織の世帯カバー率(%)	92. 7	100	100	
	防災協定締結数(か所)	69	75	80	
施策 9 消防・救急 (火災や救急に対する体制の強化を進めます)	消防団員の定員充足率(%)	85. 0	94. 9	100	
	出火率(人口 1 万人当たりの火災発生件数(件/万人))	3	2	2	
	救命講習への市民参加人数(1 月-12 月)(人)	2,276	2,330	2,380	
施策 10 交通安全・防犯・消費者行政 (交通事故や犯罪による被害をなくすための対策を充実します)	市内交通事故(人身)発生件数(人口 1,000 人あたり)(件)	3	3	2	
	刑法犯認知件数(人口 1,000 人あたり)(件)	4	4	3	
	消費生活相談員による出前講座数(件)	7	10	10	

基本目標3**暮らしやすいまちを創る**

施策	指標	現状値 (2019 年度)	目標値		備考
			2025 年度	2030 年度	
施策11 道路 (円滑で安全な移動を支える道路交通環境を整備します)	道路改良率(%)	66. 2	67. 0	68. 0	
	都市計画道路整備率(%)	66. 7	67. 9	68. 9	
	橋梁、横断歩道橋点検等件数(2021 年度～2030 年度)	—	96	189	

施策	指標	現状値 (2019 年度)	目標値		備考
			2025 年度	2030 年度	
施策 12 公共交通 (市内の公共交通網及び駅周辺等の環境を充実させます)	市内 3 駅の年間鉄道乗降客数(万人)	1, 638	1, 649	1, 659	
	くるりんばすの 1 日あたりの利用者数(人)	894	952	1,003	
施策 13 住宅・市街地形成 (便利で快適な生活空間を創出します)	市街化区域における暫定用途地域の割合(%)	7. 9	2. 8	0	
	市街化区域面積に対しての区画整理事業施行面積割合(%)	47. 3	49. 8	49. 8	
	住宅の耐震化率(%)	88. 6	95. 0	97. 0	
	空家(そのほかの住宅)数(戸)	1, 610 (2018 年度)	1, 800	2, 000	
	市内におけるセーフティネット住宅の登録戸数(再掲)	361 (2020 年度)	484	607	
施策 14 公園・緑地・景観 (緑を生かした潤いのあるまちを創ります)	自宅周辺の公園をよく利用している市民の割合(%)	26. 1 (2020 年)	27. 7	29. 3	市民意識調査
	市民の協力により創出する 1 年あたりの緑化面積(m ² /年)	412. 9	423. 2	433. 5	
	公園等愛護会の活動公園数(園)	63 (2020 年)	68	74	
	市民参加による緑づくり事業の参加人数(人)	50	250	500	
	ごみゼロ運動参加人数(人)	876	890	900	
施策 15 上・下水道 (安全な上水道を安定的に供給し、生活排水を適正に処理します)	供用開始面積(ha)	1, 023. 23	1, 287. 52	1, 534. 36	
	下水道接続人口(人)	66, 817	78, 781	92, 404	
	経常収支比率(公営企業会計)(%)	83. 51	100	100	
施策 16 環境負荷の少ない地域社会の形成 (地球や地域にやさしい環境行動の定着を促します)	不法投棄回収量(t)	28	24	20	
	ESD講座参加者数(人)	1, 337	1, 500	1, 500	
	市内の単独処理浄化槽の基数(基)	2, 946	2, 746	2, 546	

施策	指標	現状値 (2019 年度)	目標値		備考
			2025 年度	2030 年度	
施策 17 ごみの適正処理と再資源化の推進 (ごみの減量化・再資源化を推進し、適正に処理します)	1 人 1 日当たり家庭系ごみ排出量(g)	473	453	433	
	リサイクル率(%)	25. 6	28. 0	30. 0	
施策 18 自然環境の保全 (貴重な動植物が生息する自然環境を保全します)	里山保全実践講座及び里山体験イベント参加者数(延べ人数)(人)	157	169	174	
	身近なところに水に親しめる場所があると思う市民の割合(%)	33. 5 (2020 年度)	35. 6	37. 8	市民意識調査
	生物多様性の大切さを意識している市民の割合(%)	47. 9 (2020 年度)	50. 0	52. 0	市民意識調査
	生物多様性の保全に関する取組参加者数(人)	289	300	300	
施策 19 河川・排水路 (自然災害に強くなり、安心して暮らしていけるよう河川・排水路を整備します)	河川・排水路の改修率(%)	66. 1	71. 0	76. 0	

基本目標4

産業の魅力を高める

施策	指標	現状値 (2019 年度)	目標値		備考
			2025 年度	2030 年度	
施策 20 農業の振興 (日進らしい都市近郊型農業を推進します)	食育に関心のある市民の割合(%)	65. 0 (2020 年度)	70	70	市民意識調査
	日進アグリスクール修了生数(累積)(人)	1,226	2,400	3,400	
	集落営農組織数(団体)	2	3	4	
	遊休農地面積(ha)	11. 7	14. 7	17. 2	
	認定農業者等(件)	9	10	11	
施策 21 商工業の振興 (市内の商工業の振興を図り、経済発展を促します)	年間商品販売額(卸売・小売業)(億円)	1,488	1,623	1,698	
	商工会加入率(%)	53. 1	54	55	
	製造品出荷額(百万円)	1,126	1,126	1,176	
施策 22 観光まちづくりの推進 (市内の地域資源の磨き上げやイベントの充実により、まちのにぎわいを創出します)	観光レクリエーション資源・施設における利用者数(観光入込客数)(人)	502,960	1,108,960	1,293,960	
	にっしん観光まちづくり協会における観光商品の造成(件)	2	3	4	

基本目標5

学びと文化で未来を創る人財を育てる

施策	指標	現状値 (2019 年度)	目標値		備考
			2025 年度	2030 年度	
施策 23 学校教育 (学校教育環境を整備し、個に 寄り添う教育活動を実施します)	教員の ICT 活用指導力 (%)	54. 8	65	75	
	授業を理解できるように教 えてもらえていると思う児 童生徒の割合(%)	86. 7	90	90	
施策 24 生涯学習の推進 (生涯を通じてだれもが自由に 学ぶことができる環境を整えま す)	1 年の間に生涯学習に取 り組んだ市民の割合(%)	71. 8 (2016 年度)	72	73	
	文化施設稼働率(%)	52	54	56	
	図書館の市内利用登録 者数の割合(%)	60. 4	61. 5	63. 0	
施策 25 文化芸術・文化財 (歴史・文化に親しめる環境を 整えます)	文化芸術活動に参加して いる市民の割合(%)	4. 9 (2020 年度)	6	7	市民意識調査
	市内の指定文化財を知っ ている市民の割合(%)	55. 3 (2020 年度)	56	57	市民意識調査
施策 26 生涯スポーツ (ライフステージに応じたスポー ツ活動を推進します)	スポーツ施設稼働率(%)	69. 7	73	73	
	スポーツイベント参加者数 (人)	2,505	3,000	3,500	

基本目標6

地域の自治力と行政経営力を高める

施策	指標	現状値 (2019 年度)	目標値		備考
			2025 年度	2030 年度	
施策 27 広報・広聴 (わかりやすい情報発信と市民 の意見・ニーズの把握を進めま す)	「広報につしん」を読む頻 度(%)	80. 8 (2020 年度)	83. 0	86. 0	市民意識調査
	につしんお知らせメール利 用者数(人)	10,981 人	12,800	15,000	
施策 28 市民自治・協働 (市民自治の促進と多様な協 働を進めます)	公民館・集会所等の利用 率(%)	77. 6	77. 0	78. 0	
	大学連携事業の実施件 数(件)	129	134	139	
	NPOとの協働事業の実施 件数(件)	103	108	113	
	にぎわい交流館の利用団 体数(団体)	322	327	332	
施策 29 多様性を認め合う社 会の推進 (多様性を認め合い、ともに暮 らしていける地域社会づくりを 進めます)	保育士職を除いた課長級 以上の職員に占める女性 職員の割合(%)	20. 0	30. 0	35. 0	

施策	指標	現状値 (2019 年度)	目標値		備考
			2025 年度	2030 年度	
施策 30 行政運営 (効率的で市民サービスの向上につながる持続可能な行政運営を進めます)	連携協定に基づく実施事業数(件)	65	95	125	
	新たな技術(AI・RPA 等)を利用した事業数(件)	—	17	34	
	ほかの自治体との広域的な課題解決に向けた取組数(件)	48	52	56	
施策 31 組織運営・人事マネジメント (市民の期待に応える未来志向型の職員能力の開発と組織運営を進めます)	職員数に対する人事担当課所管の研修受講者の割合(%)	136	140	144	
	プロジェクトチーム設置数(組)	8	12	16	
	年間 360 時間以上時間外労働を実施する職員数(人)	16	0	0	
施策 32 財政運営 (健全で安定的な財源の確保と効率的・効果的な歳出を実現します)	窓口納付以外の納付(口座振替、コンビニ収納、キャッシュレス決済等)取扱件数(件)	140,174	151,000	161,000	
	地方債残高(一般会計)(億円)	94	150	145	
	財政調整基金残高(億円)	25	5	15	

8. 用語の解説

	用語	解説	掲載頁
あ	RPA	Robotic Process Automation の略。これまで人間のみが対応可能と想定されていた作業、もしくはより高度な作業を、人間に代わって実施できるルールエンジンや AI、機械学習等を含む認知技術を活用して代行・代替する取組	基本目標 6 P184
	ICT	「Information and Communication Technology」（情報通信技術）の略で、IT とほぼ同意だが、社会や生活への情報技術の活用といったニュアンスで区別される場合がある。	基本目標 5 P155 基本目標 6 P168
	ICT-BCP	ICT（情報通信技術）部門の業務継続計画。災害時に自庁舎が被災しても、ICT 資源を利用できるよう準備しておき、応急業務の実効性や通常業務の継続性を確保する計画であり、地域防災計画を支え、また、地域防災計画の想定を超える災害にも備える計画	基本目標 6 P184
	アダプトプログラム	道路、河川等の美化、保全等のため、市民、市民団体及び事業者が里親となってボランティアで環境美化活動を行うこと。	基本目標 3 P107
	新たな住宅セーフティネット制度	住宅確保要配慮者（高齢者、低額所得者、子育て世帯、障害者、被災者等の住宅の確保に特に配慮を要する者）が、それぞれの所得、家族構成、身体状況等に適した住宅を確保できるような様々な仕組み。	基本目標 1 P89 基本目標 3 P115
い	ESD	Education for Sustainable Development（持続可能な開発のための教育）の略で、環境や貧困等地球規模の課題を自らの問題として捉え、身近なところから取り組むことによって課題解決につながる新たな価値観や行動を生み出し、持続可能な社会を創造していくことをめざす学習・活動	基本目標 3 P128
	一般介護予防事業	介護保険制度の介護予防・日常生活支援総合事業の仕組みの 1 つ。介護保険制度の第 1 号被保険者すべての人を対象に、介護予防活動の普及啓発や地域における介護予防活動の支援等を実施する事業	基本目標 1 P72
	移動支援事業	障害者総合支援法に規定された地域生活支援事業の必須事業の 1 つ。屋外での移動が困難な障害のある人等に対して外出のための支援を行うことにより、地域での自立生活及び社会参加を促すことを目的とする。	基本目標 1 P76
	イメージハンプ	道路で、舗装の色や材料を一部分だけ変え、凹凸があるように見せかけたもの。	基本目標 3 P107
	医療的なケアが必要な児童（医療ケア児）	日常生活において、人工呼吸器や胃ろう等を使用し、たんの吸引や経管栄養等の医療的ケアが必要な障害のある子ども	基本目標 1 P76
	インクルーシブ教育	個々の生涯に応じた合理的な配慮のもと、障害のある子どもと障害のない子どもが同じ場でともに教育を受けること。	基本目標 1 P76
う	雨水流出抑制対策	宅地開発等で開発後の雨水流出量を増加さないよう、雨水貯留施設や雨水浸透施設等を設置すること。	基本目標 3 P138
え	AI	artificial intelligence の略。人工知能	基本目標 6 P184
	エコモビリティライフ	環境（エコロジー）の「エコ」、移動の「モビリティ」、生活の「ライフ」をつなげたことばで、クルマ（自家用車）と電車・バス等の公共交通、自転車、徒歩等を賢く使い分けて、環境にやさしい交通手段を利用するライフスタイルのこと。略して、エコモビという。	基本目標 3 P128

	用語	解説	掲載頁
	SDGs	Sustainable Development Goals の略で 2015 年の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」の中核をなす「持続可能な開発目標」であり、国際社会共通の目標となるもの。持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現のため、2030 年を年限とする 17 の目標、169 のターゲット、232 の指標が定められている。発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むべき課題であること、また、自治体を含めたさまざまな立場の人が取り組むべき目標とされている。	序論 P17
お	オープンデータ	行政機関等が保有する公共データを機械判断に適したデータ形式で、かつだれもが二次利用を可能とするルールによって公開されたデータ	基本目標 6 P168
	污水处理施設	法令上の下水道（公共下水道、流域下水道、都市下水路）、農業集落排水施設及び合併処理浄化槽・コミュニティ・プラント等の総称	基本目標 3 P122～123
	污水处理人口普及率	下水道、農業集落排水施設等及び小規模下水処理場を利用できる人口に合併処理浄化槽を利用している人口を加えた値を、住民基本台帳人口で除して算定した污水处理施設の普及状況の指標	基本目標 3 P122～123
	污水適正処理構想	市全域の污水处理施設の整備を計画的・効率的に進めるため、地域特性等を考慮し、公共下水道・農業集落排水処理施設及び合併処理浄化槽の各種污水处理施設の特徴を活かした整備区域を設定するもの。	基本目標 3 P122～123
か	介護予防・生活支援サービス事業	介護保険制度の介護予防・日常生活支援総合事業の仕組みの一つ。要支援認定者やチェックリスト該当者を対象に、訪問・通所型のサービス等を実施する事業	基本目標 1 P72
	観光商品の造成	観光商品を企画し、旅行代理店等に販売するまでのこと。	基本目標 4 P152
き	北高上緑地	2005 年度に寄附を受けた土地を中心に、複数年にわたる施設整備工事を経て 2013 年度に開園した緑地。住宅街の中でまとまった面積（約 8.6ha）が残された貴重な里山林であり、講座や体験型のイベント等が開催されている。	基本目標 3 P136
	機能別消防団員制度	能力や事情に応じて特定の活動にのみ参加する消防団員。時間帯を限定した活動や特定の災害種別にのみ活動し、消防団の活動を補完する役割を期待されている。	基本目標 2 P98
	教員の ICT 活用指導力	文部科学省では、初等中等教育における教育の実態等を調査するため、昭和 62 年から「学校における教育の情報化の実態等に関する調査」を実施している。その中で、学級経営や校務分掌、教育効果を上げるために ICT を利活用する能力、ICT を活用した効果的な授業を行う能力、子どもたちの ICT 活用力を育成する能力といった、新たな教育課題としての ICT を活用した指導力に関する実態を調査している。	基本目標 5 P155
	業務継続計画	災害時に行政自身も被災し、利用できる資源に制約がある状況下であっても、災害対応等の応急業務や優先度の高い通常業務といった非常時優先業務を継続するため、その執行体制や対応手順、必要な資源の確保等をあらかじめ定め、地震等による大規模災害が発生した場合でも、適切な業務執行を行うための計画	基本目標 2 P94
	緊急処理事態	武力攻撃の手段に準ずる手段を用いて、多数の人を殺傷する行為が発生した事態または当該行為が発生する明白な危険が切迫していると認められるに至った事態で、国家として緊急に対処することが必要な事態	基本目標 2 P94
く	グリーン購入	製品やサービスを購入する際に、必要性をよく考え、環境への負荷ができるだけ少ないものを選んで購入すること。	基本目標 3 P128

	用語	解説	掲載頁
	グリーンコンシューマー	環境に配慮した行動をする消費者をいう。	基本目標 3 P131
	ぐるぐるNISSHIN まちミ ル博覧会	日進ならではの「手作りの体験交流型プログラム」を通じて、日進市の魅力を体感することができる本市としての観光まちづくり事業。	基本目標 4 P152
	くるりんぱすの 1 日あた りの利用者数	年間利用者数／年間運行日数	基本目標 3 P110
け	経済センサス	事業所及び企業の経済活動の状態を明らかにし、我が国における包括的な産業構造を明らかにするとともに、事業所及び企業を対象とする各種統計調査の実施のための母集団情報を整備することを目的としている。事業所及び企業の基本的構造を明らかにする「経済センサス・基礎調査」と事業所及び企業の経済活動の状況を明らかにする「経済センサス・活動調査」の 2 つから成り立っている。	基本目標 4 P149
	経常収支比率	経常収益を経常費用で除したもので、100%以上であれば単年度の収支が黒字であることを示す指標	基本目標 3 P122～ 123
	経常収支比率	毎年度経常的に支出される経費に充当された一般財源の額が、同様に収入される一般財源の額に占める割合。比率が小さいほど財政構造に弾力性があるとされている。	基本目標 6 P191
	刑法犯認知件数	1 月 1 日から 12 月 31 日までの日進市における刑法犯総数	基本目標 2 P102
	ゲートキーパー	自殺の危険を示すサインに気づき、適切な対応（悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る）を図ることができる人	基本目標 1 P80
	下水道管路施設	マンホール、管きょ（マンホール間）、柵、取付管（管きょと宅内配管をつなぐ管）で構成される施設	基本目標 2 P94
	下水道全体計画	技術的に処理場や管渠、処理区域等全体的な計画を策定するもの。	基本目標 3 P122～ 123
	下水道普及率	住民基本台帳人口に対して、下水道が利用できる人口の割合を示す指標	基本目標 3 P122～ 123
	下水道法事業計画	当面 5 年から 7 年先の事業計画をより具体的に取りまとめたもの。	基本目標 3 P122～ 123
	献血単位	200ml で 1 単位、400ml で 2 単位、血漿成分献血 5 単位、血小板成分 10 単位	基本目標 1 P85
	建築基準法第 42 条第 2 項に基づくセットバック	幅員 4 メートル未満の道路のうち特定行政庁（建築行政全般を司る行政機関。本市の場合は愛知県知事）が指定した道路。このような道路は原則、建築基準法上の道路として取り扱わない（＝接している土地は建物の建築ができない）とされるが、法施行の 1980 年（昭和 25 年）よりも前から存在していてその沿線上にすでに建物が立ち並んでいる道路については、そこに面した土地での建替等の建築行為が可能となるように、救済として指定されている。建築行為にあたって、その道路の中心から 2 メートル後退することをセットバックという。	基本目標 3 P107
こ	公園等愛護会	親しまれる公園をめざし、地域のふれあいを深めることを目的に 1999 年度（平成 11 年度）から始まった制度であり、地域の公園・緑地の清掃、除草、花植え等を行う地域住民等で構成される団体	基本目標 3 P119
	コンソーシアム	何らかの目的に沿った活動を行う、2 つ以上の個人や団体からなる共同事業体。	基本目標 5 P165

	用語	解説	掲載頁
さ	災害拠点病院	24 時間緊急対応し、災害発生時に被災地内の傷病等の受入れ及び搬出可能な体制を持つ病院	基本目標 1 P85
	災害時要援護者	災害から身を守るため安全な場所に避難する等、一連の防災行動をとる必要がある際に、支援を必要とする人	基本目標 1 P62
し	CSW	コミュニティソーシャルワーカーの略。地域において支援を必要とする人の援助を行うとともに、地域を基盤とする支援活動を発見して、支援を必要とする人に結びつけたり、新たなサービスを開発したり、公的制度との関係を調整したりするコーディネートを行う専門職	基本目標 1 P62
	ジェネリック医薬品	先発医薬品（新薬）の特許が切れた後に販売される、先発医薬品と同じ有効成分、同じ効能・効果をもつ医薬品。後発医薬品ともいう。	基本目標 1 P89
	ジェンダー（gender）	「社会的・文化的に形成された性別」のこと。社会通念や慣習の中には、社会によって作り上げられた「男性像」、「女性像」があり、このような男性、女性の別のことをいう。一方、生まれつきの生物学的性別（セックス／sex）と区別される。	基本目標 6 P178
	ジェンダー視点の主流化	法律・政策・事業等、あらゆる分野のすべてのレベルにおける取り組みが及ぼしうる、女性と男性への異なる影響を精査するプロセス。女性と男性の関心事と経験を統合し、女性と男性が平等に恩恵を受け、不平等が持続しないようにするための戦略で、ジェンダー平等の達成を目的としている。	基本目標 6 P178
	市区町村別生命表	厚生労働省により作成され、ある人口集団の死亡状況が今後変化しないと仮定したときに、各年齢の者が死亡する確率や平均してあと何年生きられるかという期待値等を死亡率や平均余命等の指標（生命関数）によって表したものの。	基本目標 1 P80
	実質公債費比率	公債費や公営企業債に対する繰出金等の公債費に準ずるものを含めた実質的な公債費相当額の一般財源に占める割合。25%以上になると、一定の地方債の起債が制限される。	基本目標 6 P191
	シティプロモーション	行政のデザインにより市民の地域参画総量を高め、定住促進・産品振興・交流拡大をめざす、日進市を豊かにするための「資源を増やす」仕組み。	基本目標 4 P152
	市内交通事故（人身）発生件数	市内交通事故発生件数／該当年度 4 月 1 日現在の人口（1000 人あたり）	基本目標 2 P102
	住宅確保要配慮者	低額所得者、被災者、高齢者、障害のある人、子育て世帯の家庭であって住宅の確保に特に配慮を要する者	基本目標 3 P115
	10 年概成	污水处理施設の未整備区域について、污水处理施設間の経済比較を基本としつつ 10 年程度を目途に污水处理の「概成」をめざすこと。	基本目標 3 P122～ 123
	集落営農組織	集落を単位として、農業生産過程の全部または一部について共同で取り組む組織。	基本目標 4 P143～ 144
	生涯学習 4Wプラン	教育基本法及び社会教育法の精神にのっとり、生涯学習に関する施策を具体的に実施するための本市の生涯学習計画。	基本目標 5 P159
	障害福祉サービス	障害者総合支援法に基づいて提供されるサービス。具体的には、居宅介護、重度訪問介護、同行援護、行動援護、重度障害者等包括支援、療養介護、生活介護、短期入所、施設入所支援、自立生活援助、共同生活援助、自立訓練、就労移行支援、就労継続支援及び就労定着支援がある。	基本目標 1 P76
	小児科標榜施設	標榜科（ひょうぼうか）とは、病院や診療所が外部に広告できる診療科名のこと。この場合、小児科診療について外部に広告できる病院	基本目標 1 P85
	自立支援医療（精神通院）	精神障害及び精神障害に起因して生じた病態の治療のため、病院または診療所等への通院等による医療費及び薬剤費等の医療費のうち、90%を医療保険と併せて助成する制度	基本目標 1 P89

	用語	解説	掲載頁
	診療所	入院施設がまったくないまたは入院ベッド数が 19 床以下の医療機関	基本目標 1 P85
す	スーパー・メガリージョン	21 世紀のボーダレス世界、グローバル経済の中で生まれた大都市圏のこと。貿易、交通、イノベーションの一大圏となっており、世界からひと、もの、かね、企業、情報が集まる領域である。既存の国境や行政区画とは関係なく、主要な大都市圏を中心にした巨大エリアをメガリージョンという。我が国では、リニア中央新幹線の開業によって三大都市圏が約 1 時間で結ばれ、世界からひと、もの、かね、情報を引き付け、世界を先導することが期待されている。このエリアをスーパー・メガリージョンと位置づけ、人口減少下にある我が国において、リニア中央新幹線による対流の活発化及びそれによる新たな価値の創造を図り、我が国全体の持続的な成長につなげていくコアを形成すべく、令和元年5月、国では、リニア中央新幹線をはじめとする高速交通ネットワークの整備がもたらす「国土構造の大きな変革」の効果を最大限引き出すため、めざす方向性や必要な取組を構想としてとりまとめた。	序論 P17
	ストックマネジメント	下水道事業の役割を踏まえ、持続可能な下水道事業の実現を目的に、明確な目標を定め、膨大な施設の状況を客観的に把握、評価し、長期的な施設の状況を予測しながら下水道施設を計画的かつ効率的に管理すること。	基本目標 3 P122～ 123
	スポーツ	本市では日進市スポーツ振興基本計画で、『「スポーツ」とは運動競技及び身体運動であって、心身の健全な発達を図るためにされるもの』と定義している。競技スポーツやレクリエーションスポーツをはじめ、散歩やストレッチ等の軽運動やキャンプ活動そのほかの野外活動も含める。	基本目標 5 P165
	スマートインターチェンジ	高速道路の本線やサービスエリア、パーキングエリア、バスストップから乗り降りができるように設置される、通行可能な車両をETC搭載車両に限定したインターチェンジ	基本目標 2 P94
せ	生活困窮者自立支援制度	生活保護に至っていない生活困窮者に対する「第 2 のセーフティネット」を全国的に拡充し、包括的な支援体系を創設するもの。	基本目標 1 P89
	生活支援コーディネーター	生活支援サービスの充実に向けて、ボランティア等の生活支援の担い手の養成・発掘等の地域資源の開発を行う人	基本目標 1 P62
	生物多様性	生きものたちの豊かな個性とつながりのこと。生物多様性の保全とは、様々な生物が相互の関係を保ちながら、本来の生育環境の中で繁殖を続けている状態を保全することをいう。	基本目標 3 P136
	セーフティネット住宅	住宅確保要配慮者円滑入居賃貸住宅のこと。住宅確保要配慮者の入居を拒まない住まいで、耐震性、一定の面積、設備等の基準を備えた賃貸住宅	基本目標 1 P89 基本目標 3 P115
	全国瞬時警報システム（Jアラート）	通信衛星を利用し、緊急情報を行政や住民へ瞬時に伝達できるシステム	基本目標 2 P94
そ	Society5.0	サイバー空間（仮想空間）とフィジカル空間（現実空間）を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する、人間中心の社会（Society）。狩猟社会（Society1.0）、農耕社会（Society2.0）、工業社会（Society3.0）、情報社会（Society4.0）に続く、新たな社会を指すもので、第 5 期科学技術基本計画において我が国がめざすべき未来社会の姿として初めて提唱された。	序論 P17
た	第 1 層協議体	協議体とは、地域の多様な主体間の情報共有及び連携・協働による資源開発等を進めるため、定期的な情報の共有・連携強化の場として設置するもので、第 1 層協議体は市全域における地域課題について話し合う場	基本目標 1 P62

	用語	解説	掲載頁
	待機児童	保育を必要とする保護者が保育所または放課後児童クラブに入所申請をしたものの、定員を超える応募があったこと等から入所待ちをしている（待機）状態の児童	基本目標 1 P67
	第3次救急医療施設	24時間救急救命センターを病院にて運営し、第2次救急医療施設では対応できない複数の診療科領域にわたる重篤な救急患者に対し、医療を総合的に提供する医療機関	基本目標 1 P85
	第2層協議体	市内を3圏域（西部・中部・東部）に分けて、各圏域における地域課題について話し合う場	基本目標 1 P62
	ダイバーシティ＆インクルージョン（Diversity & Inclusion）	多様性の受容。ダイバーシティと省略して使われることが多い。性別や国籍、年齢等に関わりなく多様な個性が、力を発揮し、共存できること。	基本目標 6 P178
	脱炭素社会	地球温暖化の原因となる二酸化炭素等の温室効果ガスの排出を防ぐために、石油や石炭等の化石燃料から脱却すること。太陽光やバイオマス等の再生可能エネルギーの利用を進める等、社会全体を低炭素（二酸化炭素の排出が少ないこと）化する努力を続けた結果としてもたらされる持続可能な世の中が脱炭素社会である。	基本目標 3 P128
ち	地域移行	障害者支援施設等に入所し、または精神科病院に入院している人等が地域における生活に移行すること。	基本目標 1 P76
	地域共生社会	制度や分野ごとの「縦割り」や、「支え手」、「受け手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が「我が事」として参画し、世代や分野を超えて「丸ごと」つながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をとともに創っていく社会	基本目標 1 P62
	地域コミュニティ	一定の地域を基盤とした住民組織、人と人とのつながりであり、そこに暮らす地域住民が構成員となって、地域づくり活動や地域課題の解決等、その地域に関わる様々な活動を自主的・主体的に展開している地縁型団体・組織（集団）	基本目標 6 P172
	地域生活支援事業	障害者総合支援法に基づいて都道府県、市町村が行う事業。障害のある人等の能力及び適正に応じ、自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう地域の特性や利用者の状況に応じた柔軟な事業形態による事業を効果的・効率的に実施するもの。具体的には、相談支援事業、意思疎通支援事業、日常生活用具給付等事業、移動支援事業等、市町村が必ず実施しなければならない事業がある。	基本目標 1 P76
	地域猫	特定の飼い主がいらないものの、地域住民の認知と合意の上で共同管理されている猫。地域猫活動とは「地域の問題として、飼い主のいない猫（野良猫）を住民やボランティア等が共同管理することで、最終的にそのような猫をなくすことを目標とした活動」を指す。	基本目標 3 P128
	地縁型コミュニティ	住みよい地域社会を築くために、地域住民の連携を深めながら、地域の課題を自ら解決することを目的に、日常的・基礎的ニーズに対して活動する住民自治組織等	基本目標 1 P67
つ	つどいの場	地域の方が気軽に集まることができる、市民が主体的に運営する場所。「ふれあい・いきいきサロン」「ほっとカフェ」「ぶらっとホーム」「にっしん体操スポット」等、様々な形で運営されている。	基本目標 1 P62 基本目標 1 P72
て	低・未利用地	本来、建築物等が建てられ、その土地に相応しい利用がなされるべきと考えられる土地において、そのような利用がなされていない場合をいう。	基本目標 3 P115
	定員適正化計画	地方公共団体が、その定員の適正化を図るために、計画期間、職員数、具体的取組等を定めた計画	基本目標 6 P187
	低栄養傾向	食欲の低下や食事が食べにくい等の理由から徐々に食事が減り、身体を動かすために必要なエネルギーや筋肉や皮膚、内臓等をつくるたんぱく質が不足した状態	基本目標 1 P80

	用語	解説	掲載頁
と	特定外来生物	人間の活動によりほかの地域から入ってきた外来生物の中でも、生態系、人の生命・身体、農林水産業に被害を及ぼすもの、または及ぼすおそれがあるもの。アライグマ、オオクチバス、ヒアリ、オオキンケイギク等、2020年11月現在で156種類が指定されている。	基本目標 3 P136
	特定保健指導	特定健康診査の結果、腹囲と追加リスクの数に応じて保健指導が必要と選定された対象者に保健指導を実施して個人が目標とした生活習慣を改善すること。動機付け支援、積極的支援に分けられる。	基本目標 1 P80
に	日進アグリスクール	「農」とふれあい、「農」のある暮らしづくりを実践するため、さまざまな内容やレベルで栽培技術や知識、食育を学ぶことができる農学校。野菜作りが初めての初心者から受講生のレベルに応じて学ぶことができ、体験コースも充実し、家族で田んぼや畑で楽しく学ぶことができる。	基本目標 4 P143～ 144
	にっしん市民まつり	産業まつり、健康・福祉フェスティバル、レクリエーションスポーツまつり、にっしん文化祭、図書館まつりという、主旨、対象年代、対象者等の異なる5つのまつりを同日に開催するイベント。	基本目標 4 P152
	認定農業者	農業経営基盤強化促進法に基づく農業経営改善計画において市町村の認定を受けた農業経営者・農業生産法人をいう。	基本目標 4 P143～ 144
の	農業者人材力強化総合支援事業	次世代を担う農業者となることを志向する者に対し、就農直後の経営確立を支援する資金（経営開始型（5年以内））を交付する事業。	基本目標 4 P143～ 144
	農業用ため池	農業用または過去に農業用として利用されていたため池。愛知用水より農業用水が供給されるようになり、利用されなくなったため池が多い。多くは、各地域での所有となっている。	農業用ため池
	農地中間管理事業	「高齢化」や「後継者がいない」等の理由で耕作できない農地を借り受け、担い手農家に貸し付ける国の制度で、「農地中間管理事業の推進に関する法律」（平成25年法律第101号）に基づき、担い手への農地集積・集約化を推進するために実施する事業。	基本目標 4 P143～ 144
は	ハイリスクアプローチ	健康障害を引き起こしやすい高いリスクを持った人を対象に絞り込んで対処していく手法	基本目標 1 P80
	8050 問題	8050 問題：80歳の親と50歳の無職単身の子の世帯等で、介護や生活困窮といった課題が同時に生じていたり、社会的孤立を深めていて必要な支援につながらないような社会問題	基本目標 1 P62
ひ	P F I	Private Finance Initiative の略。公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用して行う手法。	基本目標 6 P184
	人・農地問題解決加速化支援事業	地域の徹底した話し合いにより担い手への農地の集積・集約化を加速化させる観点から、耕作者等の年代情報や後継者の確保状況等、地域の現況を地図により把握し、これに基づき中心経営体への農地の集約化の将来方針を記載する等、人・農地プランの実質化の取組を強力に推進するため、各種取組を支援する事業。	基本目標 4 P143～ 144
	避難所開設運営訓練	南海トラフ地震等の大規模災害発生に備え、地域住民主体で避難所の開設・運営を少しでも円滑に行うことができるようにする訓練	基本目標 2 P94
	病院	入院ベッド数が20床以上の医療機関	基本目標 1 P85
心	武力攻撃事態	武力攻撃が発生した事態または武力攻撃が発生する明白な危険が切迫していると認められるに至った事態	基本目標 2 P94
	フレイル	低栄養やサルコペニア（加齢による筋肉量と筋力・身体機能の低下）等により、気力や体力等、心身の活力が低下した、健康と要介護状態の間のような状態。放置した場合介護が必要となる危険性が高い。	基本目標 1 P72

	用語	解説	掲載頁
ほ	ポピュレーションアプローチ	対象を一部に限定しないで集団全体へアプローチすることで、全体としてリスクを下げていく手法	基本目標 1 P80
む	無意識の思い込み	アンコンシャス・バイアスともいう。だれもが無意識に持っている思い込みや偏見。男女の役割等固定的な価値観を与えるとされている。環境、教育、属性等から影響を受け、知らず知らずのうちに形成されるので、自分では気づきにくい。	基本目標 6 P178
よ	4R	Refuse（リフューズ、断る）必要ないものは買わない、使わない ReduReuse（リユース、再使用）使えるものは修理、修繕して繰り返し使う seRecycle（リサイクル、再生利用）分別し資源になるものは資源回収場所へ出すの総称。この 4R には取り組む順番があり、上にあるものほど優先順位が高くなっている。（リデュース、減らす）必要な分だけ買う、使う	基本目標 3 P128
ろ	ローリングストック	備蓄食料を、消費期限を見ながら計画的に消費し、消費した分だけ新しく購入していくことで、常に一定量を備蓄しておく方法	基本目標 2 P94

9. 施策体系

基本目標1:健やかに暮らす

基本施策	主要施策	掲載ページ
施策 1:地域福祉 (地域共生社会の実現をめざし、地域での支え合い、助け合いを進めます)	①地域福祉意識の向上 ②地域福祉活動の充実・支援 ③市民のだれもが安心できる地域生活の確保 ④地域福祉活動拠点の充実	60
施策 2:子育て・子育て支援 (安心して子育てができる環境を創ります)	①子育て家庭に対する支援 ②安心して地域で子育てができる環境づくり ③子育てと社会参加の両立支援 ④保護者と子の学びと育ちの促進 ⑤要保護児童等に対する総合的な支援 ⑥母子の健康づくりの支援	64
施策 3:高齢者福祉・介護保険 (高齢者が元気で安心して暮らせるよう支援します)	①社会参加・生きがいづくりの促進 ②健康づくり・介護予防の充実 ③住み慣れた地域で暮らすための支援の充実 ④介護サービスの充実	69
施策 4:障害者・障害児福祉 (障害者福祉の充実を図ります)	①障害者(児)の生活支援の充実 ②療育や特別支援教育の充実 ③自立と社会参加の支援 ④障害に対する理解促進、権利擁護等の推進	74
施策 5:健康づくり (病気を予防し、健康な心と体づくりを支援します)	①生活習慣病等の予防対策の推進 ②家庭や地域における健康づくり活動の推進 ③こころの健康づくりの推進	78
施策 6:医療・感染症対策 (適切な医療受診の体制づくりと感染症対策を進めます)	①地域医療の充実 ②感染症予防の推進 ③新型インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症等対策の推進	83
施策 7:社会保障 (適切な医療が受けられ、安心な暮らしを支援・保障します)	①福祉医療制度の充実と周知 ②公的医療保険の適正運用と年金制度の周知 ③生活困窮者等の自立支援	87

基本目標2:安全・安心を高める

基本施策	主要施策	掲載ページ
施策 8 :防災・危機管理 (自然災害をはじめとする様々な危機への対応能力を高めます)	①防災意識の向上 ②防災体制の強化 ③災害に強いまちの整備 ④危機管理体制の強化	91
施策 9 :消防・救急 (火災や救急に対する体制の強化を進めます)	①地域の消防力の充実強化 ②尾三消防組合との連携	97
施策 10:交通安全・防犯・消費者行政 (交通事故や犯罪による被害をなくすための対策を充実します)	①地域における交通安全対策の推進 ②地域における防犯対策の推進 ③安全、安心な消費生活の確保及び啓発と相談体制の充実	100

基本目標3:暮らしやすいまちを創る

基本施策	主要施策	掲載ページ
施策 11:道路 (円滑で安全な移動を下支えする道路交通環境を整備します)	①幹線道路整備 ②生活道路の整備 ③道路・橋梁の適正な維持管理・長寿命化	104
施策 12:公共交通 (市内の公共交通網及び駅周辺等の環境を充実させます)	①公共交通網の形成・充実 ②広域的な交通対策の推進 ③駅周辺等の利用環境の向上	109
施策 13:住宅・市街地形成 (便利で快適な生活空間を創出します)	①計画的な市街地整備とまちの拠点形成 ②駅周辺及び既成市街地の魅力の維持・向上 ③市役所周辺の利便性向上 ④安全で優良な住宅環境の向上	112
施策 14:公園・緑地・景観 (緑を生かした潤いのあるまちを創ります)	①公園・緑地等の整備 ②公園・緑地の適正な維持管理 ③地域特性に応じた景観の維持・形成	117
施策 15:上・下水道 (安全な上水道を安定的に供給し、生活排水を適正に処理します)	①計画的な下水道整備と管理・更新 ②下水道事業の安定的な運営 ③愛知中部水道企業団との連携	121
施策 16:環境負荷の少ない地域社会の形成 (地球や地域にやさしい環境行動の定着を促します)	①環境意識の向上 ②脱炭素社会に向けた取組強化(温室効果ガスの排出削減) ③地域の生活環境の向上	125

基本施策	主要施策	掲載ページ
施策 17:ごみの適正処理と再資源化の推進 (ごみの減量化・再資源化を推進し、適正に処理します)	①ごみ減量化の推進 ②ごみの再資源化の推進 ③ごみの適正処理	130
施策 18:自然環境の保全 (貴重な動植物が生息する自然環境を保全します)	①緑の環境の保全 ②水辺環境の保全・創出 ③生態系の保全	133
施策 19:河川・排水路 (自然災害に強くなり、安心して暮らしていけるよう河川・排水路を整備します)	①河川・排水路等の整備及び維持管理 ②雨水排水及び流出抑制の対策推進	137

基本目標4:産業の魅力を高める

基本施策	主要施策	掲載ページ
施策 20:農業の振興 (日進らしい都市近郊型農業を推進します)	①農地の保全と最適化 ②農業の担い手の育成・支援及び農地利用の最適化 ③効率的な営農体制の確立 ④地域特性に合った農産物の生産	140
施策 21:商工業の振興 (市内の商工業の振興を図り、経済発展を促します)	①持続的に発展する経営と事業継続の支援 ②生活環境の向上につながる商業の展開 ③市内の雇用・就労環境の向上 ④企業用地の確保 ⑤優良企業の誘致	146
施策 22:観光まちづくりの推進 (市内の地域資源の磨き上げやイベントの充実により、まちのにぎわいを創出します)	①観光資源の発掘・魅力の磨き上げ ②日進の魅力資源の充実と市外へ向けた情報発信	150

基本目標5:学びと文化で未来を創る人財を育てる

基本施策	主要施策	掲載ページ
施策 23:学校教育 (学校教育環境を整備し、個に寄り添う教育活動を実施します)	①個に応じた教育体制の充実 ②地域とともにある教育活動の推進 ③教育基盤の整備	153
施策 24:生涯学習の推進 (生涯を通じてだれもが自由に学ぶことができる環境を整えます)	①生涯学習システムの充実 ②地域資源を活用した子どもの学習活動の支援 ③文化施設の充実と整備 ④図書館サービスの充実	157

基本施策	主要施策	掲載ページ
施策 25:文化芸術・文化財 (歴史・文化に親しめる環境を整えます)	①文化・芸術の普及・振興 ②伝統芸能の継承 ③郷土の歴史の継承と文化財の保護活用	161
施策 26:生涯スポーツ (ライフステージに応じたスポーツ活動を推進します)	①生涯スポーツの普及・振興 ②スポーツ団体等の活動支援 ③スポーツ関係施設の充実と有効活用	164

基本目標6:地域の自治力と行政経営力を高める

基本施策	主要施策	掲載ページ
施策 27:広報・広聴 (わかりやすい情報発信と市民の意見・ニーズの把握を進めます)	①広報活動の充実・深化 ②広聴の推進 ③情報格差の解消	167
施策 28:市民自治・協働 (市民自治の促進と多様な協働を進めます)	①市民自治・市民参加機会の拡大 ②市民自治活動の活性化と市民協働の推進 ③地域コミュニティの強化 ④大学連携の推進	170
施策 29:多様性を認め合う社会の推進 (多様性を認め合い、ともに暮らしていける地域社会づくりを進めます)	①男女平等・女性活躍の推進 ②国際交流・多文化共生の推進 ③多様性の受容と共生意識の醸成 ④非核平和都市宣言の推進	174
施策 30:行政運営 (効率的で市民サービスの向上につながる持続可能な行政運営を進めます)	①公共施設の適正な維持管理及び有効活用 ②老朽化した庁舎等の建替え ③官民連携の推進 ④総合計画の進行管理と行政評価の推進 ⑤市民満足度が高く効率的かつ迅速な行政サービスの提供 ⑥行政の説明責任と情報セキュリティの充実 ⑦広域的な行政連携の展開 ⑧国・県等との連携	180
施策 31:組織運営・人事マネジメント (市民の期待に応える未来志向型の職員能力の開発と組織運営を進めます)	①弾力的な組織体制の整備 ②適正な人事管理の推進	185
施策 32:財政運営 (健全で安定的な財源の確保と効率的・効果的な歳出を実現します)	①安定財源の確保 ②歳出の効率化	188

